

平成 30 年度

主催：

公益財団法人

新潟市国際交流協会

日本語学習支援講座

フラッシュアップ編

「実生活から教室活動のタネを拾おう！」

～わくわく授業をめざして～

実生活には、教室活動に生かせるタネがたくさん存在します。まず、そのタネの拾い方、生かし方をお伝えし、次に、実生活とリンクした教材の活用法について一緒に考えていきたいと思えます。教材を見る目、使う力を身につけて、「わくわく授業」をめざしませんか。



嶋田和子先生プロフィール
(アクラス日本語教育研究所 代表理事)

長年、日本語学校、大学、地域日本語教室などさまざまな現場で日本語教育・支援に携わってきた。現在は、教師教育、教材開発、会話教育（ACTFL-OPIトレーナー）などを中心に研修会講師を務める。2011年に「できる日本語」シリーズ第一弾を出版し、「人・社会とつながる日本語」の普及に努める（シリーズとしては、現在14冊目を作成中）。『目指せ、日本語教師力アップ』（ひつじ書房）、『ワイワイガヤガヤ、教師の目、留学生の声』（教育評論社）など著書多数。

日 時:平成 31 年 3 月 9 日(土) 13:00～16:00

講 師:嶋田和子先生

(一般社団法人アクラス日本語教育研究所 代表理事)

□会 場□ クロスパルにいがた 5階 交流ホール
(新潟市中央区礎町通 3ノ町 2086)

■対 象■ 日本語学習支援に携わっている方等

□定 員□ 50名(先着順)

■参加費■ 500円

□申込み□ 電話またはメールでお申込みください。その際、氏名・電話番号・お住まいの区や市町村をお知らせください。

(公財) 新潟市国際交流協会 (新潟市中央区礎町通 3ノ町 2086 番地)

TEL : 025-225-2727

Email:kyokai@nief.or.jp